



第3期株主通信

平成29年1月1日～平成29年12月31日

Business Report

目次

グループ中核概念	02
ごあいさつ	03
トピックス	04
グループ会社紹介	06
連結業績ハイライト	10
連結財務諸表	12
会社情報	14
株主メモ	15



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

We Craft Your Imagination.

グループ中核概念

Vision

日本創発グループの
存在意義／めざすこと

Mission

ビジョンの実現に向けて、
日本創発グループがなすべきこと

Value

ビジョンとミッションの下、
日本創発グループが
お客さまや社会に提供する価値

We Craft Your Imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、それを確かなカタチにするお手伝いをしています。

チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、
ベスト・パートナーとなることをめざします。
そのためにも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォローまでの
プロセスとスピードにおいても、言い訳のない高い品質を実現します。

プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える成果をお届けし、
その笑顔を拝見すること。もっとその笑顔に出会うため、
私たちは自らを鍛えながら、お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。
そして、そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と会社が結びつき、
切磋琢磨している集団です。そこに息づく多様性、先進性、独創性を
いっそう発揮しながら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、
想像力と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、
今まで見たことのないカタチでターゲットの心に刻みつけていきます。

良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、業界、社員、
さらには地域社会や環境に対する責任を、誠意をもって、
また積極的に果たしていきます。

【シンボルマーク】



【創発ループ】

人々のニーズや想いの変化。それに応えるための技術やサービスの進化。時代は猛烈な勢いで動いています。私たちは、自らを変革しながら、その動きの一步先を走り続けていきます。そのような私たちの姿は、時計において長針と短針をリードし続ける秒針に例えることができます。私たちがめざすのは、秒針が描く右回りの円。しかし、世の中の変化に終わりが無い以上、私たちの進化にも終わりはありません。つまり、常に円をめざし、満足や妥協を排しながら、同様に多様性のチームワークをもって、円形という究極の目標を追い続ける“未完成”の集団です。そのような私たちの姿を、躍動感のあるループで表現しています。

【創発カラー】

HDのメインカラーは、次のような強い意志を表現する「赤」とします。

- ◇クリエイティブなイマジネーションをもって、常に時代の変化の一步先を走り続けることへの情熱
- ◇「日本」を象徴するカラーをもって、活躍フィールドを「東京」を超えて拡大していくという想い
- ◇東京リスマチックの「青」や美松堂の「緑」という伝統的な印刷業を象徴するカラーに対して、印刷業の殻を破った新しい企業集団をめざすという決意

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、株式会社日本創発グループ第3期（平成29年1月1日から平成29年12月31日）の事業の概要につきましてご報告申し上げます。

当社企業グループは、クリエイティブサービスを事業とし、お客様が創造性（クリエイティブ）を表現するために必要である多様なソリューションを提供するため、「クリエイティブをサポートする企業集団」として、幅広いビジネスを積極的に展開、推進しています。

当連結会計年度においては、ソリューション営業の強化を図るため、ダンサイエンス株式会社、株式会社ジー・ワン、キッズプランニング株式会社、株式会社マーケティングディレクションズ、明和物産株式会社をグループ化いたしました。また、デジタルコンテンツ制作の強化を図るため、株式会社FIVESTARinteractive、株式会社エグゼクションをグループ化いたしました。加えて、生産効率の向上及び付加価値商材の開発及び拡販等を図るべく、株式会社ウィルコホールディングスと包括的業務提携並びに両社間で株式を持ち合う形での資本提携を行いました。また商品ラインナップの拡充を図るため、株式会社あみューズ、宏和樹脂工業株式会社、株式会社エヌビー社をグループ化いたしました。加えて、事業規模の拡大及び生産性の強化を図るため、グラフィックグループ株式会社を子会社化の後、吸収合併の方式により、日経印刷株式会社及び日経土地株式会社をグループ化いたしました。なお、日経印刷株式会社及び日経土地株式会社の業績は平成30年12月期の連結業績に加わることとなります。

当社グループは、特色ある事業を行う企業が専門とする技術及びノウハウと、最新設備を備えたグループインフラを活用し、様々なクリエイティブニーズを確かなカタチとしてご提供しています。また、お客様に、プロフェッショナルサービスをワンストップでご提供できるようグループ間の支援体制を整え、ソリューション営業を行っています。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高363億93百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益14億10百万円（前年同期比62.0%増）、経常利益12億98百万円（前年同期比26.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益12億51百万円（前年同期比136.5%増）となりました。



トピックス

クリエイティブをサポートする企業集団として、
心を動かす多様なソリューションを提供しています。



私たちのビジョンは

「We Craft Your Imagination」 お客様の思いをカタチにするお手伝いをすることです。

お客さまが伝えたいのは誰なのか、何を伝えたいのかを、お客様と共に考え、喜びや感動とともに伝えるための表現力を常に磨き続けています。グループ会社が持つ技術やノウハウを共有し、活用していただくアイデアをご提案して実現する、その提案力と実行力を高めてゆくことを追求しています。

社会の変化や技術の進化に伴い、表現する力が求められる分野が大きく広がっています。表現する物も、紙・その他の素材への印刷だけではなく、映像、web、スマートフォンやタブレットなどのデジタルデバイス、さ

らには、電車、車、建物など、これまで考えていなかった物や場までも、表現物として活用されるようになりました。それらを可能とするための技術として、コンピューターグラフィックの技術をはじめとしたweb・AR・VRなどのシステム開発技術、さまざまな印刷技術と加工技術、物とインターネットを融合したIoTでは、集積したデータを解析する技術も必要です。

今期は、新たに19社の企業が加わり、連結子会社24社、持分法適用子会社13社、持分法適用関連会社6社の企業グループとなりました。

私たちは、その専門性から、4つの分野を意識しています。

デジタルコンテンツ事業

デジタルコンテンツ分野は、より能動的かつ直接的に共感を実現するクリエイティブメディアとして、発展し続けています。その技術進化のスピードに対応するために常に技術革新が必要です。

今期は、VR・ARなどのアプリケーション開発企業である(株) アルファコード、世界のメジャーブランドを日本とつなげるデジタルプロモーションに秀逸した(株) FIVESTARinteractiveと、システムの開発・保守・運営を行う(株) エグゼクションがグループに加わりました。

マーケティング・SP (セールスプロモーション) 分野

グループが持つ多様な表現手段を利用し、企画デザインや実行支援を行うトータルプロモーションを担っています。ダンサイエンス (株) のグループ4社に加え、編集プロダクションの (株) Playce がグループに加わりました。

印刷・製造事業

一般的な商業印刷に限らず、立体物や、紙以外の媒体、またコレクティブアイテムとして、特色ある印刷物のニーズは引き続き高く、最新の設備と技術を基に、当社グループではその多くを製造提供しています。

印刷物へのラミネートや蒸着などの優れた加工技術を有している宏和樹脂工業 (株)、金融、教育分野や、白書など、高度な情報管理を必要とする商業印刷を行っている日経印刷 (株)、サインディスプレイの企画・制作・施工技術に優れた (株) ハルプロモーションが子会社としてグループに加わりました。

また、オフセット大判印刷や、特殊付加価値印刷を得意とする田中産業 (株)、金属加工および印刷を行う (株) MGS、web 発注名刺、SP ツール作成を行っている (株) サイバーネットも持分法適用関連会社として加わりました。

メーカー・OEM・その他

お客様のより近くで独自のクリエイティブを提案展開できるのが、当社グループのメーカー機能です。ご利用いただく方々の評価を反映させ、より良い商品を製造することを、大切にしています。

今期は、便箋、封筒、金封などのオリジナル文具の製造販売を行う (株) エヌビー社、様々なイベントなどにご利用いただけるカプセルトイ (ガチャ) の企画販売レンタルを行っている (株) あみユーズ、乳製品を中心とした宅配・販売事業を行っている明和物産 (株) がグループに加わりました。

今後とも、それぞれの企業の専門性を組み合わせることで、新しい価値を創発し、クリエイティブをサポートするユニークな企業集団としての企業価値を高めてゆきたいと考えております。

平成30年3月

代表取締役社長

藤田 一郎



日経印刷 (株) の主力工場、グラフィックガーデン

グループ会社紹介

当社企業グループは、純粋持株会社である株式会社日本創発グループと各事業領域における事業会社から構成されています。各事業会社はそれぞれ独自の強みを持っています。

各社紹介 ① デジタルコンテンツ事業

CAD CENTER

株式会社キャドセンター
3DCG・
デジタルコンテンツ制作
議決権比率：100%

2017年4月～

EXECTION

Information Technology Consulting

株式会社エグゼクション
システム開発保守・
WEBサービス
議決権比率：100%

新

Crowd Gate

クラウドゲート株式会社
ゲーム向け2D・3D
デジタルコンテンツ制作
議決権比率：100%

SONICJAM

株式会社ソニックジャム
WEB・インタラクティブ
コンテンツ企画制作
議決権比率：100%

(持分法適用子会社・関連会社)

microgl&be

株式会社マイクログローブ
WEB制作
WEBプロモーション企画制作
議決権比率：100%

Crowd Games

クラウドゲームズ株式会社
オンラインゲームの企画開発・運営
小説コンテストの企画開催
議決権比率：100%

2017年4月～

FIVESTAR INTERACTIVE

* * * * *

株式会社Fivestar interactive
海外ブランドWEBサイトの
構築・コンテンツ開発
議決権比率：87%

新

2017年4月～

ALPHA CODE

株式会社アルファコード
VR・MR・AR技術開発
アプリケーション開発
議決権比率：49%

新

各社紹介 2 マーケティング・SP (セールスプロモーション)



株式会社ポバル
販売促進コンサルティング
トータルプロデュース
議決権比率:100%



株式会社プレシーズ
コーポレート
コミュニケーション・CSR
議決権比率:100%

2017年4月～



ダンサイエンス株式会社
開発支援・
マーケティング・営業支援
議決権比率:100%

新



株式会社アスティ
広告代理事業・SP企画制作
議決権比率:100%

(持分法適用子会社)

2017年4月～



株式会社マーケティングディレクションズ
商品開発・ブランド開発・
マーケティング調査
議決権比率:100%

新

2017年4月～



株式会社ジー・ワン
クリエイティブ・
コミュニケーション開発
議決権比率:100%

新

2017年4月～

kid's Planning Co., Ltd.

キッズプランニング株式会社
ブランニング・プロモーション
議決権比率:100%

新

2018年1月～



株式会社プレイス
編集プロダクション

議決権比率:85%

新



サンエーカガク印刷
Sanei Chemistry Printing
サンエーカガク印刷株式会社
付加価値印刷・シールラベル印刷
議決権比率:100%



成旺印刷株式会社
エンタテインメント関連印刷
議決権比率:100%



株式会社大熊整美堂
出版印刷
議決権比率:100%



プリンティングイン株式会社
同人誌・美術印刷・ギャラリー運営
議決権比率:100%

2018年1月～

新



日経印刷株式会社
高度な情報管理を必要とする
商業印刷
議決権比率:100%



東京リスマチック株式会社
商業印刷・サインディスプレイ・
SPツール企画制作
議決権比率:100%



株式会社美松堂
出版印刷・商業印刷・SPツール
議決権比率:100%

2017年10月～

新



宏和樹脂工業株式会社
特殊印刷・表面加工
議決権比率:100%



株式会社エム・ビー・ビー
パッケージ仕器・企画製造
議決権比率:91%

(持分法適用子会社・関連会社)



株式会社キョーコロ
アルバム印刷
議決権比率:100%



株式会社ビアンコ
パッケージ・プロモーションツール企画
構造設計・ダミー製作
議決権比率:100%

2018年1月～

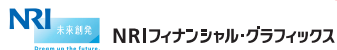
新



株式会社ハルプロモーション
サインディスプレイの
企画・制作・施工
議決権比率:100%

2018年1月～

新



NRIフィナンシャル・グラフィックス株式会社
金融業界向けレポート作成
関連コンサルティング
議決権比率:49%

2018年1月～

新



株式会社サイバーネット
WEB発注名刺
SPツールトータルサービス
議決権比率:25%

2018年1月～

新



田中産業株式会社
オフセット大判印刷
特殊付加価値印刷
議決権比率:29%

各社紹介 3 印刷・製造事業

2018年1月～

新



株式会社MGS

金属加工製型

金属印刷

議決権比率: 43%

各社紹介 4 メーカー・OEM・その他



株式会社 **サカモト**

株式会社サカモト

ファンシー・キャラクター文具

雑貨の企画・製造

議決権比率: 98%

2017年10月～

新



株式会社あみューズ

株式会社あみューズ

ガチャ・カプセルトイ

販売レンタル

議決権比率: 100%

2017年10月～

新



株式会社 エヌビー社

株式会社 エヌビー社

便箋、封筒、金封や、

オリジナル文具の製造販売

議決権比率: 100%



colore co.,ltd.

株式会社コローレ

袋物の企画・製造・販売

議決権比率: 100%



株式会社メディコス・エンタテインメント

フィギュア企画・製作・製造

議決権比率: 99%

2017年4月～

新



明和物産株式会社

乳製品を中心とした宅配・販売事業

議決権比率: 100%

IMAGE MAGIC

株式会社イメージ・マジック

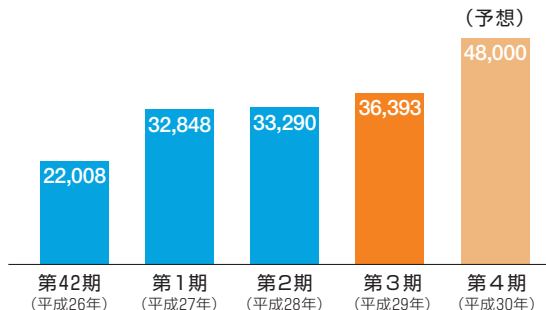
ノベルティ製作

連結業績ハイライト

売上高

前期比 **↑9.3%**

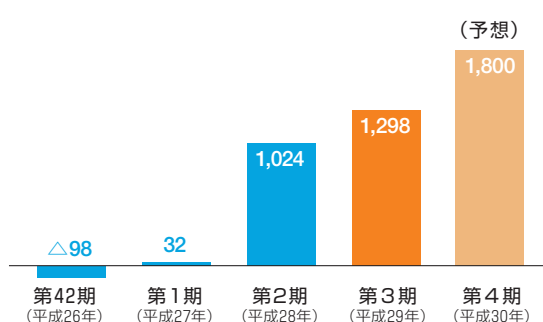
(単位:百万円)



経常利益

前期比 **↑26.7%**

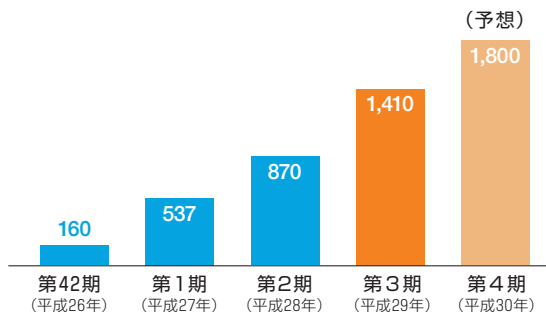
(単位:百万円)



営業利益

前期比 **↑62.0%**

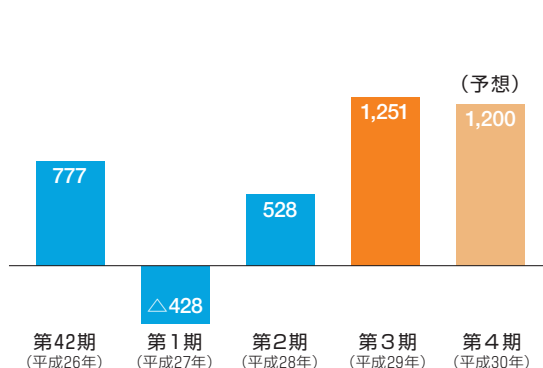
(単位:百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益

前期比 **↑136.5%**

(単位:百万円)

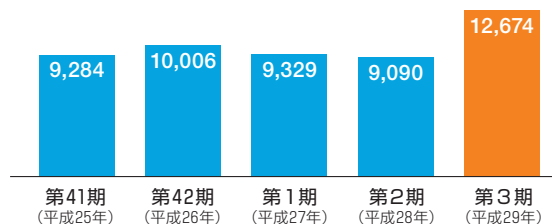


開示データについて

平成26年12月期以前の開示データにつきましては、株式会社日本創発グループの設立に伴い上場廃止・完全子会社となった、東京リスマチック株式会社(旧証券コード7861)の財務データを表示しております。

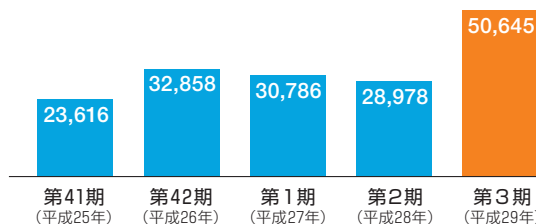
純資産

(単位：百万円)



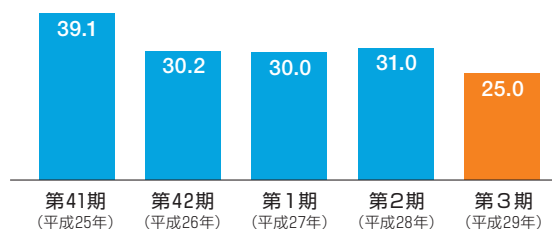
総資産

(単位：百万円)



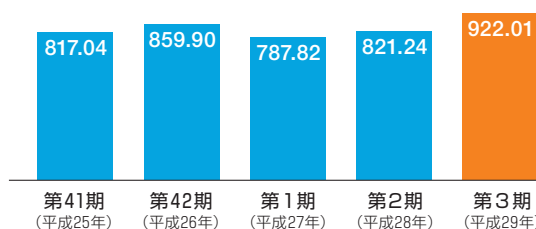
自己資本比率

(単位：%)



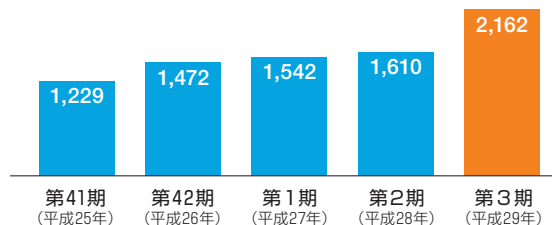
1株当たり純資産

(単位：円)



従業員数

(単位：人)



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当期	科目	前期	当期
	平成28年12月31日現在	平成29年12月31日現在		平成28年12月31日現在	平成29年12月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	11,951	24,223	流動負債	14,403	25,988
現金及び預金	2,601	6,668	買掛金	2,523	3,310
受取手形及び売掛金	6,396	9,912	短期借入金	8,890	17,020
短期貸付金	260	4,301	その他	2,990	5,658
その他	2,692	3,341			
固定資産	17,026	26,422	固定負債	5,483	11,982
有形固定資産	12,625	17,714	長期借入金	2,724	8,276
建物及び構築物	3,430	5,493	退職給付に係る負債	979	1,680
機械装置及び運搬具	2,489	2,495	その他	1,778	2,024
土地	6,502	9,318			
その他	204	406	負債合計	19,887	37,971
			(純資産の部)		
無形固定資産	2,040	2,847	株主資本	8,890	12,333
のれん	1,774	1,963	資本金	400	400
その他	265	883	資本剰余金	3,101	4,899
			利益剰余金	6,091	7,073
			自己株式	△702	△40
投資その他の資産	2,360	5,860	その他の包括利益	92	314
投資有価証券	1,375	4,150	累計額合計	108	27
その他	985	1,710	純資産合計	9,090	12,674
資産合計	28,978	50,645	負債及び純資産合計	28,978	50,645

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成28年1月1日から平成28年12月31日まで	平成29年1月1日から平成29年12月31日まで
売上高	33,290	36,393
売上原価	24,483	25,702
売上総利益	8,806	10,691
販売費及び一般管理費	7,936	9,280
営業利益	870	1,410
営業外収益	253	194
営業外費用	99	306
経常利益	1,024	1,298
特別利益	129	855
特別損失	137	133
税金等調整前当期純利益	1,016	2,020
法人税等	477	753
非支配株主に帰属する当期純利益	10	15
親会社株主に帰属する当期純利益	528	1,251

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成28年1月1日から平成28年12月31日まで	平成29年1月1日から平成29年12月31日まで
当期純利益	539	1,267
その他有価証券評価差額金	7	177
繰延ヘッジ損益	-	△2
為替換算調整勘定	△20	-
退職給付に係る調整額	△2	46
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	-
その他の包括利益合計	△16	221
包括利益	522	1,488

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期	当期
	平成28年1月1日から平成28年12月31日まで	平成29年1月1日から平成29年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,147	2,629
投資活動によるキャッシュ・フロー	△866	△11,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,247	12,866
現金及び現金同等物の増減額	△965	3,935
現金及び現金同等物の期首残高	3,564	2,598
現金及び現金同等物の期末残高	2,598	6,663

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その 他有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ジ 損 益	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	その 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当期首残高	400	3,101	6,091	△702	8,890	91	-	1	92	108	9,090
当期変動額											
剰余金の配当			△269		△269						△269
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,251		1,251						1,251
自己株式の取得				△279	△279						△279
自己株式の処分		85		226	311						311
合併による増加		1,596		478	2,074						2,074
株式交換による増加		80		237	318						318
連結子会社株式の 取得による持分の増減		35			35	97			97	△80	52
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						80	△2	46	124	-	124
当期変動額合計	-	1,798	981	662	3,442	177	△2	46	221	△80	3,584
当期末残高	400	4,899	7,073	△40	12,333	268	△2	47	314	27	12,674

会社情報

会社概要

商号	株式会社日本創発グループ
英文商号	JAPAN Creative Platform Group Co., Ltd.
事業内容	傘下グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務
設立年月日	2015年1月5日
本社所在地	〒110-0005 東京都台東区上野 3-24-6
資本金	400,000,000円
決算期	12月31日
会計監査人	PwCあらた有限責任監査法人
取引金融機関	みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行
連結従業員数	2,162名 (H29/12/31時点) ※臨時雇用者は含まれておりません。
顧問弁護士	荒山國雄法律事務所

役員

代表取締役会長	林 吉男
代表取締役社長	藤田 一郎
取締役副社長	鈴木 隆一
取締役	寺澤 眞一
取締役	鈴木 俊郎
取締役	菊地 克二
取締役	吉村 和敏
取締役	植村 智幸
取締役 監査等委員	野沢 佳津夫 (社外)
取締役 監査等委員	大塚 利百紀 (社外)
取締役 監査等委員	寺田 正主 (社外)
取締役 監査等委員	篠崎 祥子 (社外)

株式情報

証券コード	7814
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式総数	13,817,934株
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行
決算期	12月31日
定時株主総会	3月

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金の配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
公告方法	電子公告 URL: http://www.jcpg.co.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711(フリーダイヤル)

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、当社をご理解いただくためのさまざまな情報を提供しております。

URL:<http://www.jcpg.co.jp/>



株式会社日本創発グループ

〒110-0005 東京都台東区上野3-24-6 TEL.03-5817-3061